

ふれあい通信



長南町長
平野 貞夫

いよいよ旧西小学校に「仲間と泊まる学校 ちょうなん西小」がオープンします。（7月1日）

昨年3月末に、4校の小学校が同時閉校し、廃校活用が重要な課題となりました。当初は、学校は学校として活用することが一番望ましい方策と考え、4校全てを学校あるいは学生寮として活用したいとする学校法人と話し合いに入ろうとしましたが、暗礁に乗り上げてしまいました。その直後から跡地には企業を誘致し、雇用の創出や地域経済の活性化を図り、交流人口の増加による移住・定住の促進に繋げたいと考えるようになりました。

そうした中、昨年、旧東小学校に企業が進出してくれました。特に学校スタジオやロケ地としての活用は、大変好評だと聞いております。そしてこの度、旧西小学校に進学・就職情報でお馴染みの（株）マイナビが進出してくれました。

昨年の夏頃、マイナビから具体的な提案がありました。その内容は私が想い描いていたイメージ通りの活用方法であり、何よりも地

域に寄り添った企画でありましたので、私としてはスピード感を持って進めるよう指示をしたところです。

地域の活性化を目的とした、団体向け宿泊施設として活用されることになるわけですが、中でも「地域交流エリア」として、カフェや図書スペースを設け、地域の方々が利用できる施設にもなっています。更に農業体験など、長南町ならではの付加価値を盛り込んだ企画も考えていただいております。今後のマイナビの事業展開には大いに期待を寄せているところであります。

マイナビとは、旧西小学校の活用だけでなく、移住・定住促進のための空き家対策や、観光・農業・商業などの様々な分野での連携協力も考えています。7月1日の「仲間と泊まる学校 ちょうなん西小」オープンと併せまして、「長南町と株式会社マイナビとの地域活性化包括連携協定書」を締結し、共に町を盛り上げていく良きパートナーとして、末永く付き合っていければと思っております。